

NEWS Letter

<http://www.jafe.jp/>

第9回JAFEセミナーを開催

2017年7月3日、東京アメリカンクラブにおいて第9回JAFEセミナーを開催しました。今回のゲストは、かねてより会員の皆様よりリクエストの多かった衆議院議員、自由民主党筆頭副幹事長の小泉進次郎議員をお迎えし、「人生100年時代と社会保障制度について」というテーマでお話しいただきました。冒頭、前日の東京都議会議員選挙の結果についてもお話いただきました。



衆議院議員 小泉進次郎議員 スピーチの要旨(抜粋)

“投票は18歳から、政治参加は0歳から”～子どもの政治参加について

3月に開催した地元横須賀での自身の活動報告会について紹介。ベビーカー置き場の設置、塗り絵コーナーを用意したところ約800人が集まり、うち80名が子ども。政治集会の出席者の1割が子どもとは前代未聞の大成功。18歳になって急に政治のことを考えるのではなく、0歳から政治を身近に感じてもらう環境づくりが必要。

消費税増税のマスコミ報道について

「若手の国会議員は消費増税の議論から逃げるな!」と報道している新聞社自身、消費税が10%以上になった場合、軽減税率の適用対象。税金負担を免れておきながら、国会議員に「議論から逃げるな!」と報道しても説得力なし。消費税に対す



る国民の理解を得るためには、消費税そのものの公平性や納得感が重要。その観点からも、新聞だけが食品以外で唯一消費増税されないのはおかしい。見直すべき。

こども保険の財源問題について

少子化問題は待ったなし。ここ数年で解決策を実行する必要がある。

「こども保険」は3月に提言、子ども向けの財源をどうやって作るかが課題。

「こども保険」とは、社会全体でこども・子育てを支えるという理念のもと、幼児教育無償化の財源を社会保険料で賄う構想。年金保険料に付加をする形で、事業主と働く人から保険料を徴収して、子育て支援に充てるといったもの。保険料率0.1%というのは一人当たり160円 / 月くらい、それで3400億円の財源が作れる。いまの児童手当に5千円 / 月の上乗せができる。0.5%が実現できれば、2万5千円 / 月が上乗せでき、実質幼児教育の無償化が可能になる。

「こども保険」は世代間の公平を維持する新たな社会保険制度

社会保険料率の推移、年金は9.15%。雇用保険のみここ数年負担



率が0.5%から低下し現在0.3%。医療保険が5%、介護保険が0.825%。2025年団塊の世代が75歳以上になると負担が増す可能性が高い。しかし、「こども保険」が0.1%加わったとしても、雇用保険が低下している分で吸収できる。現在、社会保障の給付先の大半は高齢者だが、世代間公平のためには、社会保険のなかに子ども向けの保険を作るべき。これからは、子どもがいる人もいない人も含めて社会全体でこども・子育てを支えていく時代。

年金の受給開始年齢について、今は70歳まで延長することが出来るが、人生100年時代を迎える今後は、70歳以降も延長出来るようにすべき。富裕層の年金辞退を促すことができるような制度設計も必要。

皆さんからも建設的な意見を出していただき、国民的な議論にしていきたい。

Report 1

第4回 サマーキャンプin蓼科 開催

2017年7月22日、23日、毎年人気の少人数制のサマーキャンプ in 蓼科の第4回をポピンズ研修センターにおいて1泊2日で開催いたしました。

今回は、昨年のサマーキャンプにおいて設定した『女性エグゼクティブの意識調査』が2月に実施された調査結果を受け、定性調査でさらに深めるというテーマで開催いたしました。

また、当日は、この調査・分析を共同で行った昭和女子大学坂東眞理子理事長、日経DUAL羽生祥子編集長にも蓼科までお越しいただき、2日間の熱い議論にご参加いただきました。

冒頭は、坂東眞理子先生より『女性リーダー 4.0新時代のキャリア術』についてのお話をお聞きし、その後、テーブルディスカッションを行い、自身の生い立ちからプライベートなども含めてプレゼン、議論をいたしました。夕食後もディスカッションは終わることなく、深夜まで女性活躍の現状について議論が続きしました。



最終的に、調査対象属性を3世代（プレ均等法世代、均等法世代、育休法世代）に分類、これまでのキャリア形成、リーダーシップ、女性活躍についての回答結果に、2日間の定性調査内容を加え、取りまとめました。

このサマーキャンプ2日間の様子は後日、日経 DUAL に連載されました。

また、JAFE代表の中村は引き続き、JAFE名誉会員などのトップエグゼクティブに定性調査のインタビューを行い、その調査結果は、12月5日に開催されたYear-End-Partyにおいて運営委員よりご参加の皆様に報告されました。



詳細

蓼科サマー合宿セキララ・リポート

<http://dual.nikkei.co.jp/article/110/84/>

「女性経営幹部135人の本音」大公開

<http://dual.nikkei.co.jp/article/111/29/>



会員紹介された方



JAFE 名誉会員

武川 恵子 様

内閣府男女共同参画局長

東京大学教養学部卒業後、総理府（現内閣府）に入府。米国デューク大経営大学院修了などの留学後、内閣府賞勲局審査官、大臣官房政策評価官、日本学術会議事務局学術部長、国土交通省総合政策局安心生活政策課長、大臣官房審議官（共生社会政策担当兼大臣官房担当）、大臣官房審議官（男女共同参画局担当）、政府広報室長などを経て、平成26年7月より現職。

Report 2

JAFE Year-End-Party 2017

2017年12月5日、Year-End-Partyを開催いたしました。今年は、できるだけ会員の皆様に美味しいお料理をお楽しみいただきたく、恵比寿のラターブルドゥジョエル・ロブションにて開催いたしました。会員の皆さんがパートナーやご友人をお誘いいただき、多くの男性にもご参加いただきました。また、夏に取りまとりました『女性エグゼクティブの意識調査』の調査結果について報告され、女性管理職のさらなる活躍にむけて新年の抱負を語り合いました。

